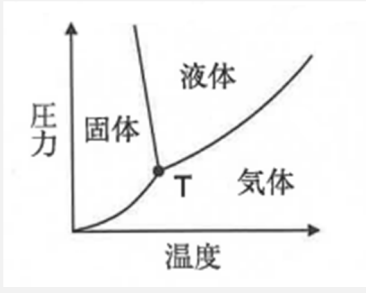
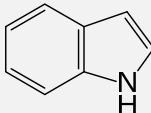
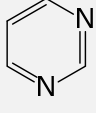
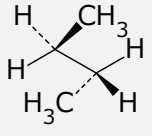
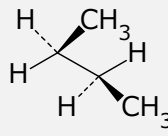
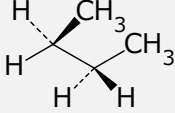
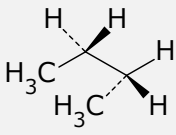
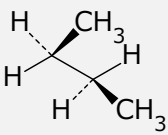





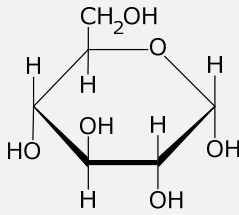
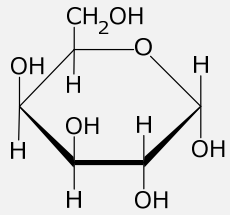
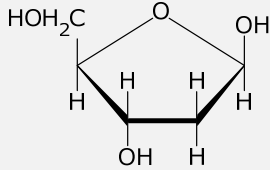
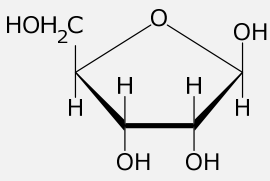
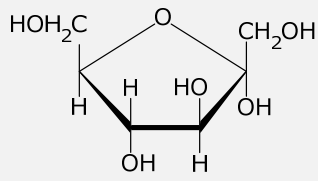
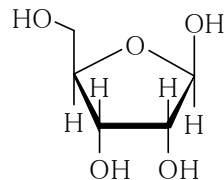


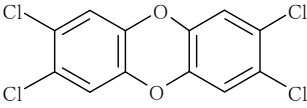
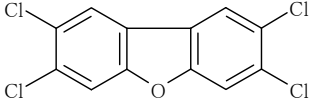
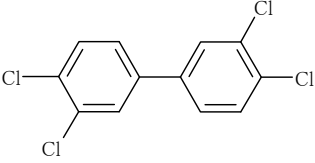
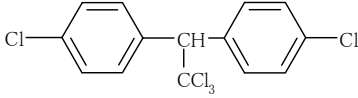
1 日目① 必須問題

問 2 (物理) 解答： 4	濃度未知の水酸化ナトリウム水溶液を、0.01 mol/L 塩酸標準液 (ファクター $f=1.020$ ) を用いて滴定したところ、滴定終点までに 6.10 mL を要した。この水酸化ナトリウム水溶液中の水酸化ナトリウムの量 ( $\mu\text{mol}$ ) として適切なのはどれか。1つ選べ。 1 59.80 2 59.8 3 61.00 4 62.2 5 62.22
メディヤマ	【容量分析】 ・酸・塩基滴定
問 3 (物理) 解答： 1	図は水の状態を示したものである。点 T におけるギブスの相律の自由度 ( $F$ ) の値として、正しいのはどれか。1つ選べ。  1 0 2 1 3 2 4 3 5 4
計算サード講習会	問 5 I 次の文章中の空欄に適当な数値を入れなさい。 純物質では、相が 1 つしか存在しないとき、その自由度は (①) である。 固相と液相が共存するとき、その自由度は (②) である。 また、三重点での自由度は (③) である。
問 4 (物理) 解答： 2	強酸性陽イオン交換樹脂に最も多く結合するイオンはどれか。1つ選べ。 1 塩化物イオン 2 カルシウムイオン 3 グリシン (双性イオン) 4 硫酸イオン 5 ナトリウムイオン
メディヤマ	【クロマトグラフィー】 ・イオン交換

<p>問5 (物理) 解答：3</p>	<p>反射波を利用する画像診断法はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 X線 CT</li> <li>2 MRI</li> <li>3 超音波診断法</li> <li>4 陽電子放射断層撮影法 (PET)</li> <li>5 単一光子放射断層撮影法 (SPECT)</li> </ol>
<p>メディアやま</p>	<p>【画像診断技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 超音波診断法</li> </ul>
<p>問7 (化学) 解答：1</p>	<p>最も塩基性が強い化合物はどれか。1つ選べ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <chem>NC(=O)N</chem> 1         </div> <div style="text-align: center;"> <chem>CC(=O)N</chem> 2         </div> <div style="text-align: center;"> <chem>CCN</chem> 3         </div> <div style="text-align: center;">  4         </div> <div style="text-align: center;">  5         </div> </div>
<p>全統模試Ⅱ</p>	<p>問10 塩基性が最も強いのはどれか。1つ選べ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <chem>CNc1ccccc1</chem> 1         </div> <div style="text-align: center;"> <chem>CC(=O)N</chem> 2         </div> <div style="text-align: center;"> <chem>NC(=O)N</chem> 3         </div> <div style="text-align: center;"> <chem>CC(=O)NC(=O)C</chem> 4         </div> <div style="text-align: center;"> <chem>CN(C)C</chem> 5         </div> </div>
<p>メディアやま</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 塩基性度の比較</li> </ul> <p>窒素原子のローンペアの電子密度が大きい→塩基性度大</p>
<p>問8 (化学) 解答：1</p>	<p>ブタンの C2-C3 結合を回転させた際に生じる立体配座のうち、最も安定なのはどれか。1つ選べ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  1         </div> <div style="text-align: center;">  2         </div> <div style="text-align: center;">  3         </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  4         </div> <div style="text-align: center;">  5         </div> </div>
<p>メディアやま</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 配座異性体</li> </ul>
<p>問9 (化学) 解答：5</p>	<p>ヒスタミンに含まれる複素環はどれか。1つ選べ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  1         </div> <div style="text-align: center;">  2         </div> <div style="text-align: center;">  3         </div> <div style="text-align: center;">  4         </div> <div style="text-align: center;">  5         </div> </div>
<p>メディアやま</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 骨格名 (医薬品の構造における基本骨格)</li> </ul>

<p>問 12 (生物) 解答：5</p>	<p>末梢神経から肝臓へのコレステロールの輸送を主として担う血漿リポタンパク質はどれか。 1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 キロミクロン</li> <li>2 超低密度リポタンパク質 (VLDL)</li> <li>3 中間密度リポタンパク質 (IDL)</li> <li>4 低密度リポタンパク質 (LDL)</li> <li>5 高密度リポタンパク質 (HDL)</li> </ol>
<p>メディアやま</p>	<p>【リポタンパク質】</p>
<p>問 13 (生物) 解答：4</p>	<p>RNA を構成する D-リボースはどれか。1つ選べ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>1</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>2</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>3</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>4</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>5</p>  </div> </div>
<p>全統模試Ⅱ</p>	<p>問 12 以下に示す構造の糖質のうち、D-ガラクトースはどれか。1つ選べ。</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p style="text-align: center;">5</p> <p>&lt;解答&gt;</p> <p>5 誤。D-リボースの構造である。D-リボースは RNA の構成糖である。</p>

<p>問 14 (生物) 解答：5</p>	<p>ヒト染色体において、ヌクレオソームを形成する際に、DNA が巻きつくタンパク質はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 アクチン</li> <li>2 ケラチン</li> <li>3 コラーゲン</li> <li>4 チューブリン</li> <li>5 ヒストン</li> </ol>
<p>全統模試 I</p>	<p>問 13 ヒストンコアに含まれないのはどれか。1つ選べ。</p> <p>1 H1            2 H2A            3 H2B            4 H3            5 H4</p> <p>&lt;解答&gt;</p> <p>ヒストンは DNA を巻きつけヌクレオソーム構造を形成し、より凝集するとクロマチンとなる。</p> <p>H1 は DNA のリンカー部分に結合したヒストンであり、ヒストンコアには含まれない。ヒストンコアとは DNA を巻きつける塩基性のタンパク質であり、H2A、H2B、H3、H4 の各 2 分子からなる 8 量体構造をとる。</p>
<p>問 16 (衛生) 解答：1</p>	<p>次のうち、食品に含まれる硝酸塩と第二級アミンから、消化の過程で胃内において生成する発がん物質はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ジメチルニトロソアミン</li> <li>2 Trp-P-1</li> <li>3 アフラトキシン B<sub>1</sub></li> <li>4 サイカシン</li> <li>5 プタキロシド</li> </ol>
<p>メディやま</p>	<p>【化学物質による発がん】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ジメチルニトロソアミン</li> </ul>

<p>問 22 (衛生) 解答：3</p>	<p>化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）で定める第一種特定化学物質はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 クロロホルム</li> <li>2 四塩化炭素</li> <li>3 ポリ塩化ビフェニル</li> <li>4 2,3,7,8-テトラクロロジベンゾ-<i>p</i>-ジオキシン</li> <li>5 スクラロース</li> </ol>
<p>直前講習会 資料</p>	<p>問 126 次の構造をもつ化学物質に関する記述のうち、<u>誤っているのはどれか</u>。2つ選べ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ア</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>イ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>ウ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>エ</p> </div> </div> <p>1 ア、イは、化審法ではともに第一種特定化学物質に指定されている。</p> <p>&lt;解答&gt;</p> <p>×：ア、イは非意図的生成物であり、化審法の対象外。ウ、エは化審法の第一種特定化学物質に指定されている。</p> <p>ア：2,3,7,8-TCDD  イ：2,3,7,8-TCDF  ウ：3,3',4,4'-TCB  エ：DDT（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）</p>
<p>メディアやま</p>	<p>【有害有機化学物質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・化審法</li> </ul>
<p>問 25 (衛生) 解答：2</p>	<p>水域における生活環境の保全に関する環境基準において、河川にのみ定められている項目はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 水素イオン濃度 (pH)</li> <li>2 生物化学的酸素要求量 (BOD)</li> <li>3 化学的酸素要求量 (COD)</li> <li>4 浮遊物質 (SS)</li> <li>5 溶存酸素量 (DO)</li> </ol>
<p>メディアやま</p>	<p>【水環境：水質汚濁指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・BOD</li> </ul> <p>【水環境：法規制】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活環境の保全に関する環境基準（生活環境項目）</li> </ul>

問 26 (薬理) 解答：5	アゴニストの用量-反応曲線が低用量側にあるほど値が大きいのはどれか。1つ選べ。 1 ED <sub>50</sub> 2 LD <sub>50</sub> 3 K <sub>D</sub> 4 pA <sub>2</sub> 5 pD <sub>2</sub>
全統模試Ⅱ	問 151 薬物の用量と作用に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。 3 pD <sub>2</sub> 値は、LD <sub>50</sub> (半数致死量) に負の対数を付したものであり、急性毒性の強さを表す指標である。 誤。pD <sub>2</sub> 値は、アゴニストの強さを表す指標であり、大きな値をとるほど薬効が強い。
メディヤま	• pD <sub>2</sub> (-log[ED <sub>50</sub> ]) : アゴニストの効力の指標。アゴニストについて最大反応の50%の反応を起こす用量の負の対数。
問 27 (薬理) 解答：1	ムスカリン性アセチルコリン受容体を選択的に刺激することで、消化管や膀胱の運動を亢進するのはどれか。1つ選べ。 1 ベタネコール 2 オキシブチニン 3 チオトロピウム 4 ネオスチグミン 5 ピレンゼピン
全統模試Ⅰ	問 27 ムスカリン性アセチルコリン受容体を刺激することで脱毛症に用いられる薬物はどれか。1つ選べ。 1 エドロホニウム 2 カルプロニウム 3 トロピカミド 4 ピロカルピン 5 ベタネコール 5 誤。ベタネコールは、ムスカリン性アセチルコリン受容体を刺激することで腸管平滑筋や膀胱平滑筋収縮作用を示す。
問 29 (薬理) 解答：5	メラトニン受容体を刺激することで不眠症における入眠困難を改善するのはどれか。1つ選べ。 1 プロモバレリル尿素 2 ソルピデム 3 スポレキサント 4 リルマザホン 5 ラメルテオン
総復習講習会	スポレキサントは、メラトニンMT <sub>1</sub> 、MT <sub>2</sub> 受容体を刺激し、睡眠覚醒リズムを調節する。 誤。ラメルテオンに関する記述である。
問 31 (薬理) 解答：5	Ca <sup>2+</sup> チャネルを遮断することで抗不整脈作用を示すのはどれか。1つ選べ。 1 アテノロール 2 フレカイニド 3 リドカイン 4 ソタロール 5 ベラパミル
メディヤま	電位依存性L型(心筋・血管)Ca <sup>2+</sup> チャネル遮断：ベラパミル
問 32 (薬理) 解答：4	γ-アミノ酪酸GABA <sub>A</sub> 受容体のベンゾジアゼピン結合部位に結合し、ベンゾジアゼピン系薬による呼吸抑制を改善するのはどれか。1つ選べ。 1 デキストロメトルファン 2 アセチルシステイン 3 ドキサプラム 4 フルマゼニル 5 イプラトロピウム
全統模試Ⅱ	問 157 呼吸器系に作用する薬物に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。 5 フルマゼニルは、オピオイドμ受容体との親和性が高く、麻薬投与に伴う呼吸抑制の治療に用いられる。 誤。麻薬拮抗薬であるナロキソンの記述である。フルマゼニルは、GABA <sub>A</sub> 受容体ベンゾジアゼピン結合部位でベンゾジアゼピン系薬物と拮抗する。ベンゾジアゼピン系薬物による呼吸抑制の改善に用いられる。

問 33 (薬理) 解答：2	モサプリドによる消化管運動亢進の作用機序はどれか。1つ選べ。 1 セロトニン5-HT <sub>3</sub> 受容体遮断      2 セロトニン5-HT <sub>4</sub> 受容体刺激 3 オピオイドμ受容体刺激          4 アセチルコリンエステラーゼ阻害 5 ムスカリン性アセチルコリンM <sub>3</sub> 受容体刺激
全統模試 I	問 250 (実務) 処方薬に関する記述のうち、誤っているのはどれか。1つ選べ。 5 モサプリドクエン酸塩錠は、パーキンソン病に伴う便秘を改善する目的で処方されている。
総復習講習会	モサプリドは、セロトニン5-HT <sub>4</sub> 受容体を刺激し、アセチルコリン遊離抑制により消化管運動を抑制する。
問 35 (薬理) 解答：2	キサンチンオキシダーゼを選択的に阻害するのはどれか。1つ選べ。 1 ベンズプロマロン      2 アロプリノール      3 コルヒチン 4 ラスプリカーゼ      5 プロベネシド
全統模試 I	問 35 尿酸排泄促進薬はどれか。1つ選べ。 1 アロプリノール          2 コルヒチン          3 フェブキソスタット 4 ベンズプロマロン      5 ラスプリカーゼ 1 誤。アロプリノールはプリン骨格を有し、キサンチンやヒポキサンチンと競合的に拮抗することによりキサンチンオキシダーゼを阻害し、尿酸合成を抑制することで高尿酸血症を改善する。アロプリノールの代謝物オキシプリノール（アロキサンチン）も同作用がある。
問 36 (薬理) 解答：2	サルボグレラートによる血小板凝集抑制の作用機序はどれか。1つ選べ。 1 プロスタノイド IP 受容体刺激      2 セロトニン5-HT <sub>2</sub> 受容体遮断 3 シクロオキシゲナーゼ阻害          4 ホスホジエステラーゼⅢ阻害 5 トロンボキサン合成酵素阻害
総復習講習会	サルボグレラートは、セロトニン5-HT <sub>2</sub> 受容体を遮断し、細胞内Ca <sup>2+</sup> 濃度を上昇させる。
問 37 (薬理) 解答：1	TNF-αに特異的に結合することで、TNF-αとその受容体の結合を阻害するのはどれか。1つ選べ。 1 インフリキシマブ      2 プレドニゾロン      3 トシリズマブ 4 アバタセプト          5 トファシチニブ
全統模試 I	問 163 関節リウマチ治療薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。 5 アバタセプトは、腫瘍壊死因子α (TNF-α) に結合することで滑膜細胞における抗炎症作用を示す。 誤。インフリキシマブなどに関する記述である。

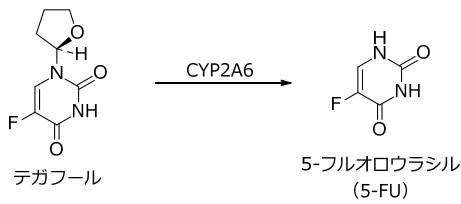




<p>問 43 (薬剤) 解答：1</p>	<p>母体から胎児への移行性が最も低いのはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 インスリン</li> <li>2 エタノール</li> <li>3 グルコース</li> <li>4 チオペンタール</li> <li>5 バルプロ酸</li> </ol>																		
<p>全統模試Ⅱ</p>	<p>問 272 薬剤部が返答するにあたり、授乳婦への投与を中止すべき薬物はどれか。2つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3 インスリン</li> </ol> <p>〈解答〉 インスリンは分子量が大きく乳汁へ移行しないため、授乳婦に投与することは可能である。</p>																		
<p>問 44 (薬剤) 解答：1</p>	<p>体内からの消失が主に CYP1A2 による代謝である薬物はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 テオフィリン</li> <li>2 デキストロメトルファン</li> <li>3 ファモチジン</li> <li>4 フェロジピン</li> <li>5 ワルファリン</li> </ol>																		
<p>全統模試Ⅱ</p>	<p>問 169 次の薬物 A 及び B の組み合わせのうち、薬力学的相互作用に該当するのはどれか。2つ選べ。</p> <table border="1" data-bbox="438 996 1388 1344"> <thead> <tr> <th></th> <th>薬物 A</th> <th>薬物 B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>グリベンクラミド</td> <td>プロプラノロール</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>テオフィリン</td> <td>シプロフロキサシン</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ノルフロキサシン</td> <td>フルルビプロフェン</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ワルファリン</td> <td>コレステラミン</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>ジゴキシン</td> <td>キニジン</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 薬物 A：テオフィリン 薬物 B：シプロフロキサシン ニューキノロン系抗菌薬は、気管支拡張薬テオフィリンの主たる代謝酵素 CYP1A2 を阻害することで、テオフィリンの血中濃度を上昇させる。</p>		薬物 A	薬物 B	1	グリベンクラミド	プロプラノロール	2	テオフィリン	シプロフロキサシン	3	ノルフロキサシン	フルルビプロフェン	4	ワルファリン	コレステラミン	5	ジゴキシン	キニジン
	薬物 A	薬物 B																	
1	グリベンクラミド	プロプラノロール																	
2	テオフィリン	シプロフロキサシン																	
3	ノルフロキサシン	フルルビプロフェン																	
4	ワルファリン	コレステラミン																	
5	ジゴキシン	キニジン																	
<p>メディやま</p>	<p>・薬物代謝機構（阻害&amp;誘導）</p>																		
<p>問 48 (薬剤) 解答：3</p>	<p>治療薬物モニタリング（TDM）の実施が推奨される薬物はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 イトラコナゾール</li> <li>2 オメプラゾール</li> <li>3 バンコマイシン</li> <li>4 ベラパミル</li> <li>5 モルヒネ</li> </ol>																		
<p>全統模試Ⅰ</p>	<p>問 172 治療薬物モニタリング（TDM）の対象となっている薬物に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 バンコマイシンの副作用として、第Ⅷ脳神経障害がある。</li> </ol>																		

<p>問 49 (薬剤) 解答：5</p>	<p>日本薬局方に基づき、溶液の濃度を(1→10)で表したときの意味として正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 固形の薬品 1g を溶媒 10mL に溶かす。</li> <li>2 液状の薬品 1g を溶媒 10mL に溶かす。</li> <li>3 固形の薬品 1g を溶媒に溶かして全量を 10g にする。</li> <li>4 液状の薬品 1g を溶媒に溶かして全量を 10g にする。</li> <li>5 固形の薬品 1g を溶媒に溶かして全量を 10mL にする。</li> </ol>
<p>直前講習会 (大阪：製剤) NET</p>	<p>p.3 溶液の濃度の表記</p> <p>溶液の濃度を(1→3)、(1→10)、(1→100)などで示したものは、固形の薬品は 1g、液状の薬品は 1 mL を溶媒に溶かして全量をそれぞれ 3 mL、10 mL、100 mL とする割合を示す。</p> <p>〈問題〉</p> <p>問 13 溶液の濃度を(1→10)で示したものは、固形の薬品は 1g、液状の薬品は 1mL を溶媒 10mL に溶かす割合を示す。</p> <p>問 14 溶液の濃度を(1→3)で表示したものは、液状の薬品ではその 1g を溶媒に溶かして全量を 3mL とする割合を示す。</p> <p>〈解答〉</p> <p>問 13 × 問 14 ○</p>
<p>問 50 (薬剤) 解答：4</p>	<p>点眼剤の保存剤として利用される陽イオン性界面活性剤はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ラウリル硫酸ナトリウム</li> <li>2 レシチン</li> <li>3 タウロコール酸</li> <li>4 ベンザルコニウム塩化物</li> <li>5 ラウロマクロゴール</li> </ol>
<p>めでいやま</p>	<p>・界面活性剤</p>
<p>問 51 (薬剤) 解答：3</p>	<p>せん断応力の増加に伴い、みかけ粘度が増大するのはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ビンガム流動</li> <li>2 準塑性流動</li> <li>3 ダイラタント流動</li> <li>4 準粘性流動</li> <li>5 ニュートン流動</li> </ol>
<p>全統模試Ⅱ</p>	<p>問 51 懸濁剤において、せん断応力の増加に伴い流動性が低下する現象はどれか。1つ選べ。</p> <p>4 ダイラタンシー</p> <p>〈解答〉</p> <p>ダイラタンシーとは、濃厚水性懸濁液などにおいて固化した粒子同士の摩擦が増大し、流動性が低下する現象である。</p>

<p>問52 (薬剤) 解答：4</p>	<p>皮膚に適用する液剤はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 エリキシル剤</li> <li>2 シロップ剤</li> <li>3 パップ剤</li> <li>4 リニメント剤</li> <li>5 リモナーデ剤</li> </ol>																		
<p>直前講習会 (大阪：製剤) (NET)</p>	<p>p.19 ・皮膚などに適用する製剤 リニメント剤は、皮膚にすり込んで用いる液状又は泥状の外用液剤である。</p>																		
<p>問53 (薬剤) 解答：5</p>	<p>日本薬局方に規定されている全ての注射剤の安全性の確保に必須なのはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 等張化剤の添加</li> <li>2 着色剤の添加</li> <li>3 保存剤の添加</li> <li>4 エンドトキシンの除去</li> <li>5 無菌性の保証</li> </ol>																		
<p>メディアやま</p>	<p>・無菌製剤（注射剤）に適用される試験法</p>																		
<p>問54 (薬剤) 解答：5</p>	<p>日本薬局方の溶出試験法が適用されるのはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 透析用剤</li> <li>2 坐剤</li> <li>3 軟膏剤</li> <li>4 点耳剤</li> <li>5 散剤</li> </ol>																		
<p>全統模試Ⅰ</p>	<p>問54 日本薬局方製剤試験法において、製剤均一性試験法を適用するが、溶出試験法は適用しない剤形はどれか。1つ選べ。</p> <p>溶出試験法は、経口製剤が溶出試験規格に適合しているかどうかを判定するために行う試験法である。</p> <table border="1" data-bbox="587 1373 1241 1664"> <thead> <tr> <th></th> <th>製剤均一性試験法</th> <th>溶出試験法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カプセル剤</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>懸濁剤</td> <td>○(分包品)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>坐剤</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>クリーム剤</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>眼軟膏剤</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○…適用される      ×…適用されない</p>		製剤均一性試験法	溶出試験法	カプセル剤	○	○	懸濁剤	○(分包品)	○	坐剤	○	×	クリーム剤	×	×	眼軟膏剤	×	×
	製剤均一性試験法	溶出試験法																	
カプセル剤	○	○																	
懸濁剤	○(分包品)	○																	
坐剤	○	×																	
クリーム剤	×	×																	
眼軟膏剤	×	×																	
<p>メディアやま</p>	<p>〈問題〉 溶出試験法は、経口製剤及び坐剤からの主薬の溶出性を試験する方法である。 〈解答〉 誤 坐剤には溶出試験法や崩壊試験法は適用しない。</p>																		
<p>直前講習会 (大阪：製剤) (NET)</p>	<p>p.45 〈問題〉 日本薬局方で散剤に対して規定されている試験法はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 エンドトキシン試験法      2 不溶性微粒子試験法      3 微生物限度試験法</li> <li>4 重金属試験法                  5 溶出試験法</li> </ol> <p>〈解答〉 5</p>																		

<p>問 55 (薬剤) 解答：1</p>	<p>消化管吸収後、体内で CYP2A6 によって代謝され、抗悪性腫瘍作用を示すプロドラッグはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 テガフル</li> <li>2 イリノテカン</li> <li>3 ドキシフルリジン</li> <li>4 サラゾスルファピリジン</li> <li>5 アラセプリル</li> </ol>
<p>化学（複合対策講習会）</p>	<p>化学（複合対策講習会）P.70</p> <p style="text-align: center;">【テガフルの代謝活性化】</p> <div style="text-align: center;">  <p style="text-align: center;">テガフル <span style="margin-left: 150px;">→</span> 5-フルオロウラシル (5-FU)</p> </div>
<p>問 64 (治療) 解答：3</p>	<p>免疫複合体が組織に沈着することによって引き起こされるアレルギー反応の型はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 I型</li> <li>2 II型</li> <li>3 III型</li> <li>4 IV型</li> <li>5 I型とII型の複合型</li> </ol>
<p>メディヤマ</p>	<p>【アレルギー】</p> <p>&lt;問題&gt;</p> <p>アレルギーに関する記述のうち、<u>誤っているのはどれか。</u> 2つ選べ。</p> <p>3 III型アレルギーは、組織に沈着した抗原抗体複合体によるアナフィラトキシン産生やマクロファージの活性化が起こる。</p> <p>&lt;解答&gt;</p> <p>3 ○：III型アレルギーは、可溶性抗原に対して産生された抗体（IgG や IgM）が抗原と結合し形成された抗原抗体複合体（免疫複合体）が組織に沈着することで発症する。</p>

<p>問 69 (治療) 解答：5</p>	<p>気管支喘息の発作治療薬（リリーバー）として用いられる薬物はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 フルチカゾンプロピオン酸エステル</li> <li>2 カルテオロール塩酸塩</li> <li>3 アゼラスチン塩酸塩</li> <li>4 モンテルカストナトリウム</li> <li>5 プロカテロール塩酸塩水和物</li> </ol>															
<p>全統模試Ⅱ</p>	<p>問 59 気管支ぜん息の治療において吸入副腎皮質ステロイド性薬と併用する必要がある薬剤はどれか。1つ選べ。</p> <p>5 プロカテロール</p> <p>&lt;解説&gt;</p> <p>5 プロカテロールは短時間作用型アドレナリン <math>\beta_2</math> 受容体刺激薬(SABA)である。</p>															
<p>直前講習会 (実務)</p>	<p>・医薬品の処方意図</p> <p>メプチンエア－10<math>\mu</math>g (発作時に使用 or 発作予防に使用 or どちらでもない)</p> <p>※メプチンエア－：プロカテロール塩酸塩水和物吸入剤の販売名の1つ。</p>															
<p>問 73 (法規) 解答：3</p>	<p>特定生物由来製品について、直接の容器又は直接の被包に記載しなければならない「特生物」の表示方法はどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 白地に赤枠、赤字</li> <li>2 白地に赤枠、黒字</li> <li>3 白地に黒枠、黒字</li> <li>4 白地に黒枠、赤字</li> <li>5 赤地に白字（枠なし）</li> </ol>															
<p>メディやま</p>	<p>・医薬品の直接の容器及び被包の記載事項</p>															
<p>問 78 (法規) 解答：3</p>	<p>医薬品の GLP の説明として正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 医薬品の製造管理及び品質管理の基準</li> <li>2 医薬品の臨床試験の実施の基準</li> <li>3 医薬品の安全性に関する非臨床試験の実施の基準</li> <li>4 医薬品の製造販売後安全管理の基準</li> <li>5 医薬品の適正な流通管理の基準</li> </ol>															
<p>全統模試Ⅰ</p>	<p>問 149 基準の略号と名称の組み合わせとして、正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <table border="1" data-bbox="368 1563 1193 1803"> <tr> <td>1</td> <td>GLP</td> <td>医薬品等の製造販売後安全管理の基準</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>GPSP</td> <td>医薬品の製造販売後の調査及び試験の実施の基準</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>GCTP</td> <td>再生医療等製品の製造管理及び品質管理の基準</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>GVP</td> <td>医療の安全性に関する非臨床試験の実施の基準</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>QMS</td> <td>医薬品等の品質管理の基準</td> </tr> </table> <p>1 GLP は、医薬品の安全性に関する非臨床試験の実施の基準である。</p>	1	GLP	医薬品等の製造販売後安全管理の基準	2	GPSP	医薬品の製造販売後の調査及び試験の実施の基準	3	GCTP	再生医療等製品の製造管理及び品質管理の基準	4	GVP	医療の安全性に関する非臨床試験の実施の基準	5	QMS	医薬品等の品質管理の基準
1	GLP	医薬品等の製造販売後安全管理の基準														
2	GPSP	医薬品の製造販売後の調査及び試験の実施の基準														
3	GCTP	再生医療等製品の製造管理及び品質管理の基準														
4	GVP	医療の安全性に関する非臨床試験の実施の基準														
5	QMS	医薬品等の品質管理の基準														

<p>問81 (実務) 解答：4</p>	<p>7日間連日服用できないのはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 アトルバスタチンカルシウム水和物</li> <li>2 アムロジピンベシル酸塩</li> <li>3 葉酸</li> <li>4 メトトレキサート</li> <li>5 メトホルミン塩酸塩</li> </ol>
<p>メディアやま</p>	<p>・医薬品の用法(メトトレキサート)</p>
<p>問88 (実務) 解答：1</p>	<p>廃棄時に麻薬取締員又は保健所職員の立会いが必要なのはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 有効期限切れとなった在庫麻薬</li> <li>2 調剤済みで返却された麻薬</li> <li>3 手術室で施用後に残った麻薬</li> <li>4 患者が床に落下させた麻薬</li> <li>5 入院時に持参して不用になった麻薬</li> </ol>
<p>全統模試Ⅰ</p>	<p>問141 モルヒネ、オキシコドン<sup>®</sup>は麻薬として規制されている。麻薬の規制に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>1 在庫していた麻薬の有効期限が切れた場合、麻薬診療施設の麻薬管理者が他の職員の立ち会いの下、焼却処分しなければならない。</p>
<p>全統模試Ⅱ</p>	<p>問313 疼痛コントロールには麻薬が用いられる。麻薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>1 使用済みのフェンタニル貼付剤を廃棄する際は、あらかじめ都道府県知事に届け出た後、保健所職員立ち会いの下で廃棄しなければならない。</p>
<p>メディアやま</p>	<p>〈問題〉 麻薬の廃棄又は再使用に関する記述のうち、正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 薬局業務を廃止するので、不要となった麻薬を都道府県知事に届け出ることなく廃棄した。</li> <li>2 在庫していた麻薬の有効期限が切れたので、都道府県知事に麻薬廃棄届を提出し、保健所職員の立会いの下で廃棄した。</li> <li>3 廃棄は、焼却等の回収困難な方法で行えば、都道府県知事へ届け出る必要はない。</li> </ol>